

審査基準

別紙2

審査項目		審査基準	配点
体制・実績	体制	委託業務を円滑に実施することができる体制となっているか	5
	実績	地方自治体からの類似業務の受注実績が十分か	5
価格	利用料(年額)	以下①～③の手順により算出する ①参加団体ごとの配点は(20/参加団体数)点とする ②参加団体ごとの価格点を以下のとおり算出する ((上限額-対象業者の提案価格)/上限額-全業者の提案価格のうち最小価格)) ×①の配点 ※1団体でも上限額を超えた場合は失格とする ③参加団体ごとの価格点を合算する ※合算後の小数点は切り捨て	20
機能・操作性	メール無害化サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・メール無害化サービスの機能が十分か ・画面デザインや操作性が優れているか 	10
	ファイル無害化サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイル無害化サービスの機能が十分か ・画面デザインや操作性が優れているか 	5
サポート内容	利用マニュアルの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者にとってわかりやすいマニュアルが提供されるか ・マニュアルは定期的に更新されるか ・利用マニュアル修正が個別に対応可能か 	10
	導入支援	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者(職員)が、スムーズに利用開始できるような工夫がされているか ・管理者(職員)が、必要な操作を習熟するためのサポートがあるか 	5
	運用支援	<ul style="list-style-type: none"> ・運用中の問い合わせに対し、迅速かつ適切な回答が期待できるか ・障害や不具合等に対し、迅速かつ適切な対応が期待できるか 	15
追加提案等	補助機能・独自機能等	・仕様書に示された事項以外に、参加団体にとって有益な補助機能・独自機能等の追加提案があるか	10
	次年度以降のサービス提供内容	・次年度以降、費用面も含めて安定的なサービス提供が期待できるか	15
合計			100